



## マントルヒーター取扱い説明書

### 一般用(耐熱400℃)

この度はマントルヒーターをお買い上げ頂き有難うございました。

『安全はすべてに優先』するものです。永らくご愛顧いただくため、下記の要領文をご熟読の上ご使用ください。

#### 記

##### ( ヒーターのご使用に際して )

1. ヒーター保護と過熱及び事故防止のために**温度調節器・電圧調節器又は入力調節器等**を必ず併用してください。但し、本機に付いている場合は必要ありません。
2. 本機はすべて被加熱体の形状に合わせて製作されておりますので、他形状との併用・転用はしないでください。
3. 本機の電源電圧を確認後、プラグ端子等を温度調節器・電圧調節器等の電極にしっかりと接続してください。その際、電源はすべて**OFF**の状態で行ってください。
4. 入力(ご使用)する前に、本機の最高温度が **MAX.400℃**であることを必ず確認し、温度管理にご留意の上ご使用ください。

##### ( ヒーター取扱い上の厳守事項 )

1. ヒーターには絶対に、水・溶液等をたらしたり、屋外でのご使用はやめてください。
2. 濡れた手でのご操作は絶対に行わないでください。
3. コードコネクタの取り外しは、必ずコネクタ部を持って行ってください。
4. 材質上、吸湿性がありますので、保管又は使用しない場合、湿気の多い場所は避けてください。
5. 保管に際しましては、形状を維持するようにしてください。
6. 本機保管後、再使用の際には各部の点検を必ず行ってください。(湿気を含んでいる場合、低電圧にて空焚きして湿気を取った後にご使用ください)
7. 長時間ご使用の場合は、周辺及び設置台等に必ずご留意ください。

##### ( 特記事項 )

1. 本機をはじめてご使用になる際、煙が出て内側に焦げたように茶色に変色する場合がありますが、このガラス布を織る時に滑りを良くするために有機系のパウダーを付けていた物が熱により燃えるためですが、最初だけのことでございますのでご心配はいりません。
2. 温度調節器付きマントルヒーターについて
  - ◇ 本機に付いている温度調節器は液圧式です。
  - ◇ 温度感知部のスリーブは、ヒーターより 5～10mm程度離れた位置に設置され、ヒーター温度を感知し作動するようになっており、一種の本機の過熱防止用ですので、ユーザー様の求める被加熱体(溶液・ガス・固体等)の加熱温度に(ご希望温度)とは誤差がありますのでご注意ください。

弊社では、常により良い製品を目指し、仕様・デザイン・生産技術等、あらゆる面でさまざまな改良を積み重ねております。つきましては、この取扱説明書に記載している仕様は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。